



LEICA M11

クイックスタートガイド



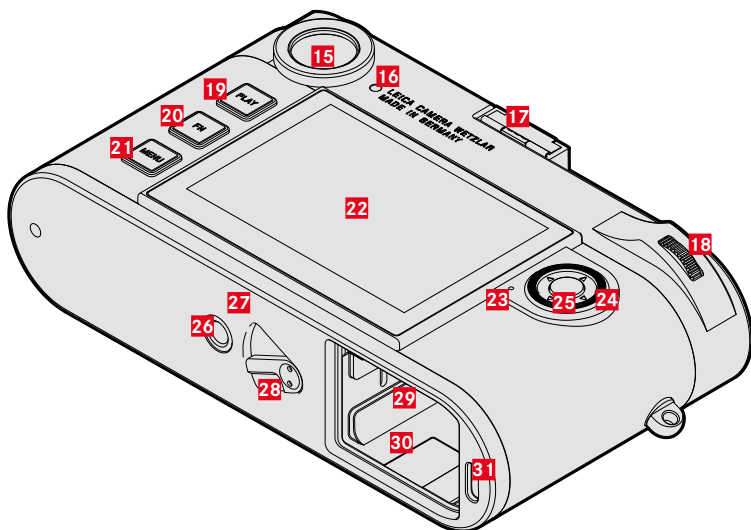
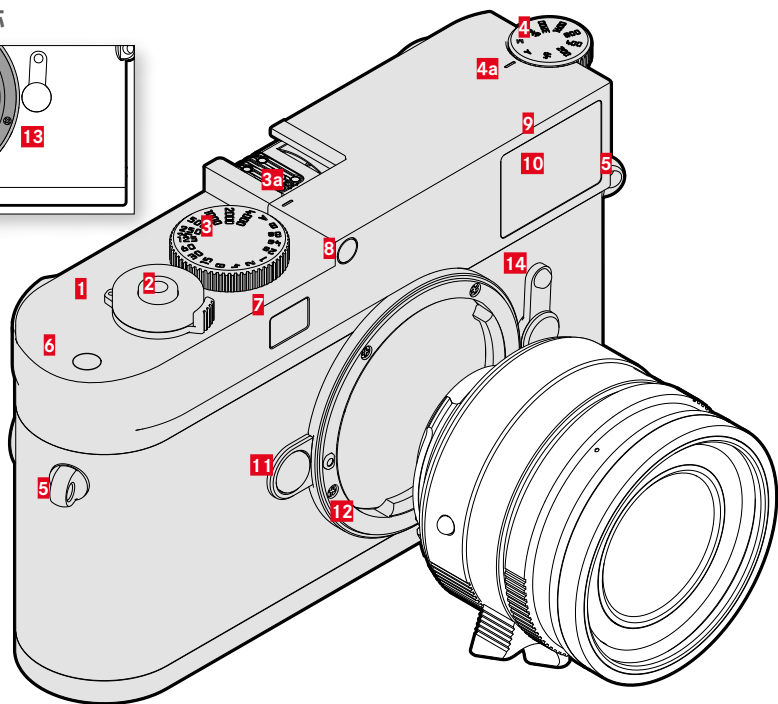
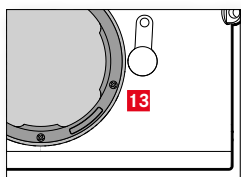
取扱説明書（詳細編）は以下のURLからダウンロードできます。

jp.leica-camera.com/サービス-サポート/サポート/Downloads

取扱説明書（詳細編）の冊子を無料でお送りします。ご希望の方は以下のURLからご注文ください。

www.order-instructions.leica-camera.com

各部名称



1 **メインスイッチ**
カメラの電源を入れる/切る

2 **シャッターボタン**
半押し:
- 測光/露出設定機能を起動

全押し:
- 撮影を実行

スタンバイモード時:

- カメラを再起動

3 **シャッタースピードダイヤル (クリックストップ付き)**

- **A**: シャッタースピード自動設定

- **8s - 4000**: シャッタースピード
(1/2段ステップで設定可能)

- **B**: 長時間露光
(バルブまたはマニュアル操作で1/16000秒~60分
に設定可能)

- : フラッシュ同調速度 (1/180秒)

a 指標

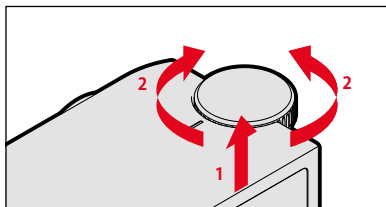
4 **ISOダイヤル**

- **A**: ISO感度自動設定

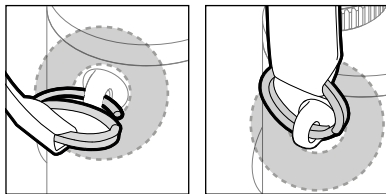
- **64 - 6400**: ダイヤル上に示されたISO感度

- **M**: メニューまたはホーム画面にて設定

a 指標



5 **ストラップ取り付け部**



6 **ファンクションボタン****

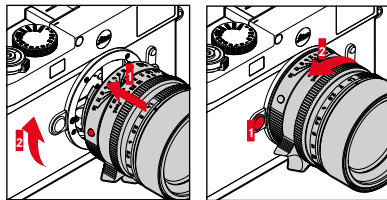
7 **距離計窓**

8 **輝度センサー**

9 **セルフタイマーランプ**

10 **ファインダー窓**

11 **レンズ着脱ボタン**



12 **レンズマウント**

13 **6ビットコード**
レンズ検出用センサー

14 **フレームセレクター**
ブライトフレームの組み合わせ
せ: 35/135 mm、50/75 mm、28/90 mm

15 **ファインダー**

16 **モニター用輝度センサー**

17 **ホットシュー**

18 **サムホイール**

メニュー内:

- メニュー内の移動

- 選択したメニュー項目/機能の設定

撮影モード時:

- 露出補正値の設定

再生モード時:

- 表示中の画像の拡大/縮小

押す:

- ファンクションボタンとして使用可能**

19 **PLAYボタン**

- 撮影モード⇔再生モード (切り換え)

- 全画面表示へ戻る

20 **FNボタン****

21 **MENUボタン**

メニュー内:

- ホーム画面、お気に入り/メインメニューの呼び出し

- 表示されているメニュー/サブメニューの終了

22 **モニター**

23 **LEDランプ**

**短く押す: 割り当てた機能を呼び出す。長押し: 割り当てを変更する (リスト参照)。

24 セレクターボタン

メニュー内:

- メニュー内の移動
- 選択したメニュー項目/機能の設定

再生モード時:

- 再生モード時の一覧表示画面のスクロール

25 センターボタン

メニュー内:

- 選択の確定

撮影/再生モード時:

- 情報表示画面の呼び出し

26 三脚用ねじ穴

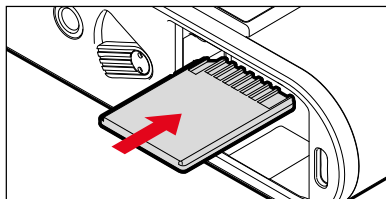
A ¼ (¼インチ, DIN 4503に準拠)

27 LED

28 バッテリーロックレバー

29 メモリーカードスロット

- ▶ カメラの電源が切れていることを確認する。
- ▶ バッテリーを取り出す。

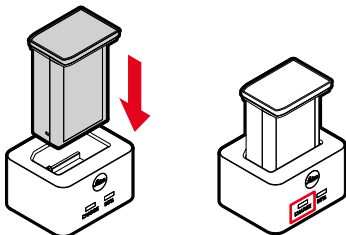


30 バッテリースロット

31 USB Type-C端子

バッテリーを充電する

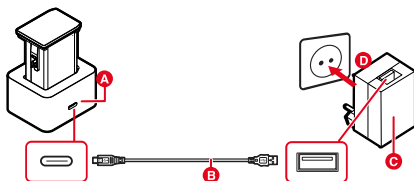
本機をお使いになるには、同梱の充電式リチウムイオンバッテリーが必要です。



充電ステータスをLEDランプで表示します。

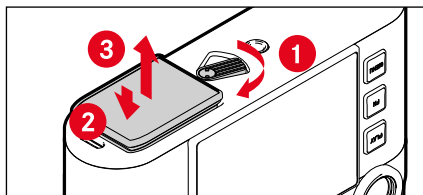
バッテリーチャージャーを準備する

- ▶ バッテリーチャージャーに必要な型の電源コードを取り付け、コンセントに接続する。
 - バッテリーチャージャーは自動電圧切替式です。



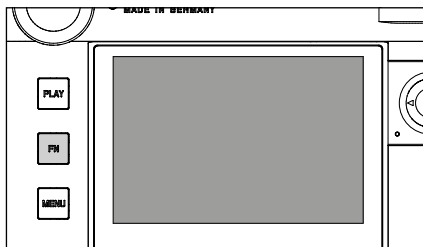
バッテリーを交換する

- ▶ カメラの電源が切れていることを確認する。

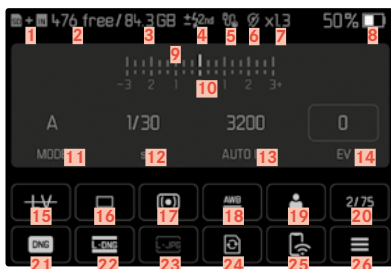


ライブビュー

- ▶ FNボタンを押す。
 - FNボタンはライブビュー機能が割り当てられている場合のみ (初期設定)。



モニターの表示

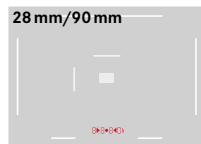
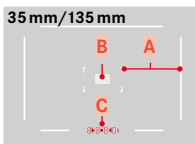


- 1 ストレージ
- 2 撮影可能枚数
- 3 ストレージ残容量
- 4 フラッシュ同期タイミング
- 5 Leica FOTOS接続
- 6 GPS機能 (アプリ「Leica FOTOS」を使用時)

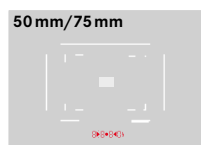
- 7 デジタルズーム
- 8 バッテリー残量
- 9 露出レベル
- 10 露出補正目盛
- 11 露出モード
- 12 シャッタースピード
- 13 ISO感度
- 14 露出補正值
- 15 ライブビュー (オン/オフ)
- 16 撮影モード (ドライブモード)
- 17 測光方式
- 18 ホワイトバランス
- 19 ユーザープロファイル
- 20 開放F値/焦点距離、またはレンズタイプ
- 21 記録形式
- 22 DNG記録画素数
- 23 JPG記録画素数
- 24 メモリーカードをフォーマット (初期化)
- 25 Leica FOTOS
- 26 メインメニュー

ファインダー内の表示

本機のブライトフレームファインダーは、レンズに合わせて距離計が機能する距離計連動式です。距離計と連動するレンズは、焦点距離が16~135mmのすべてのMレンズです。



- A ブライトフレーム
- B フォーカシングエリア
- C デジタル表示



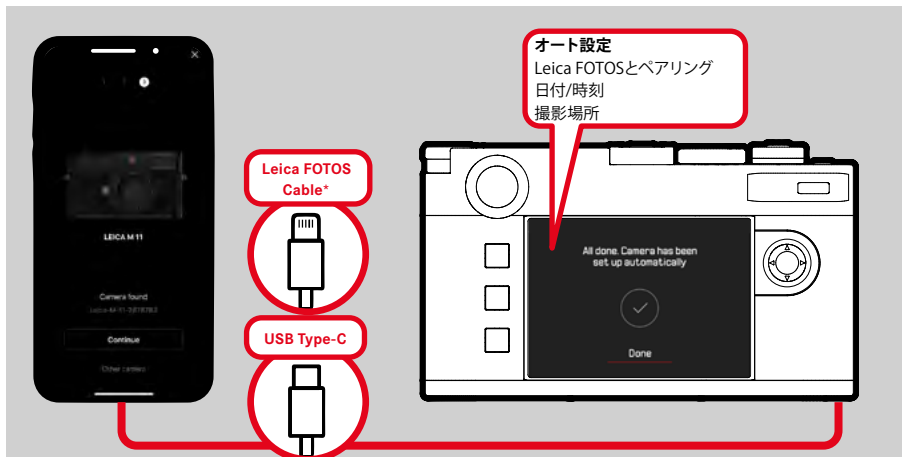
LEICA FOTOS (専用アプリ)

Leica FOTOS Appは新しい高性能なデジタルツールです。より多様な撮影が可能です。このアプリケーション1つで、すべてのワイヤレスLAN対応のライカカメラに接続することができます。撮影後は接続デバイスに転送し、写真の確認、各種調整、共有などをすることができます。



アプリに接続する (カメラ初回起動時)

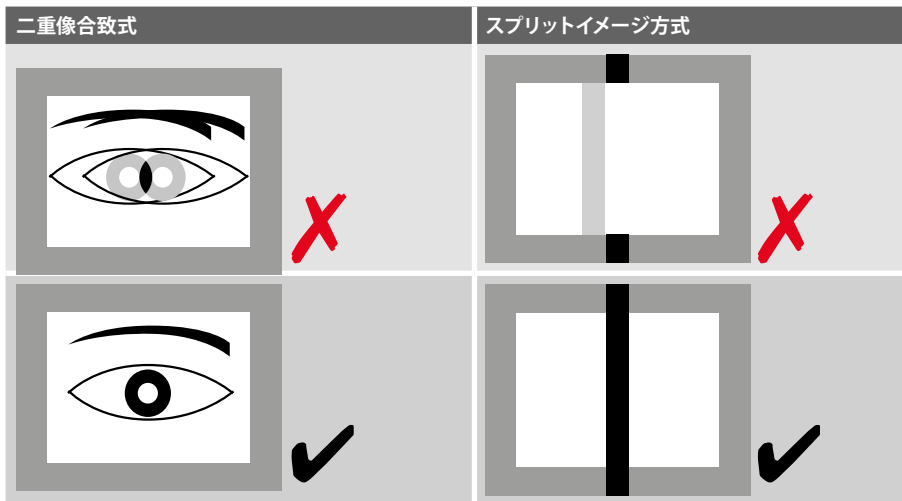
ケーブルを使用



*メモ

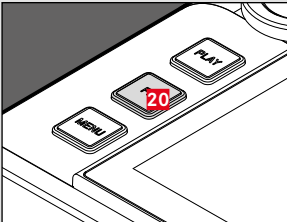
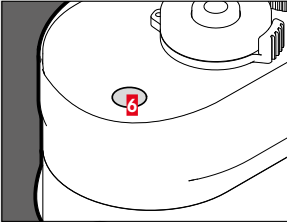
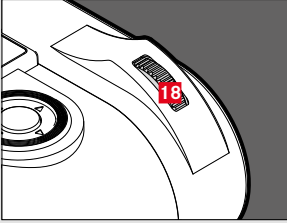
「Leica FOTOS Cable」を使用すると、カメラから専用アプリ「Leica FOTOS」にすばやくデータを転送することができます。このケーブルではアップル®製品の充電はできません。

ピントを合わせる



FNボタンに機能を割り当てる

- ・ 短く押す：割り当てた機能を呼び出す。
- ・ 長押し：割り当てを変更する（リスト参照）。

FNボタン	初期設定	割り当て可能
	ライブビュー ライブビューモードのオン/オフ	レンズ検出 ドライブモード セルフタイマー インターバル撮影 オートブラケット 撮影アシスト 測光方式 M-ISO
	MFアシスト	オートISO設定 最大ISO値 シャッタースピード制限 ホワイトバランス グレーカード 記録形式 DNG記録画素数 最大JPG記録画素数
	露出補正	デジタルズーム フィルムモード シャッタータイプ フラッシュ設定 フラッシュ光量補正 ユーザープロファイル EVF LCD SDカードフォーマット Leica FOTOS

タッチ操作



「タップ」



「ダブルタップ」



「スワイプ（水平方向）」
「スワイプ（垂直方向）」



「ピンチイン」



「ピンチアウト」

テクニカルデータ

カメラ

名称

ライカ M11

形式

デジタルレンジファインダーカメラ

型番

2416

商品コード*

	国別コード		
	EU/US/CN	JP	ROW
商品コード (カラー)	20200 (ブラック) 20201 (シルバー)	20202 (ブラック) 20203 (シルバー)	20206 (ブラック) 20207 (シルバー)
Wi-Fi 5GHz	11a/n/ac: チャンネル 149-165 (5745-5825 MHz)	11a/n/ac: チャンネル36-48 (5180-5240 MHz)	-
Wi-Fi 2.4GHz	11b/g/n: チャンネル1-11 (2412-2462 MHz)		
Bluetooth	4.2 BR/EDR/LE: BR/DRチャンネル 1-79 LEチャンネル 0-39 (2402-2480 MHz)		

記録媒体

SDカード (2GB以下)、SDHCカード (32GB以下)、SDXCカード (2TB以下)、内蔵メモリ-64GB

材質

本体上面/下面: シルバー: 真鍮製、クローム仕上げ、

ブラック: アルミニウム製、ペイント仕上げ

本体前面/背面: マグネシウム

レンズマウント

ライカ Mマウント

インターフェース

ライカフラッシュユニットとライカビゾフレックス2 (別売) 用の追加制御接点を装備したISOアクセサリシュー

データ転送、充電用USB Type-Cケーブル

対応レンズ

ライカMレンズ、ライカRレンズ (アダプター装着時のみ)

動作環境

0-40°C

寸法

139 x 38.5 x 80mm

質量

シルバー: 約640g (バッテリー含む)

ブラック: 約530g (バッテリー含む)

撮像素子

センサーサイズ

CMOSイメージセンサー、有効面積 24x36mm

解像度 (静止画)

DNG™	L-DNG	60.3MP	9528x6328画素
	M-DNG	36.5MP	7416x4928画素
	S-DNG	18.4MP	5272x3498画素
JPG	L-JPG	60.1MP	9504x6320画素
	M-JPG	36.2MP	7392x4896画素
	S-JPG	18.2MP	5248x3472画素

モニター

モニター

2.95型 TFT液晶モニター (タッチパネル)、1080x720画素

その他

ワイヤレスLAN/Bluetooth

ワイヤレスLAN機能を使用するには、アプリケーション「Leica FOTOS」が必要です。Google Play Store™または、Apple App Store™でダウンロードできます。2.4GHz/5GHz* dual band IEEE802.11 a/b/g/n/ac Wave2ワイヤレスLAN (標準ワイヤレスプロトコル)、暗号化方式: ワイヤレスLAN互換性WPA™/WPA2™、アクセス方式: インフラストラクチャーモード

電源

バッテリーチャージャー (ライカ BC-SCL7)

入力: USB Type-C、DC 5V、2A、出力: DC 8.4V、1A、動作環境: +10°C ~ +35°C、製造: Dee Van Enterprises Co., Ltd.、中国製

アダプター (ライカ ACA-SCL7)

入力: AC 110V - 240V ~ 50/60Hz、0.3A、出力: DC 5V、2A、動作環境: +10°C ~ +35°C、製造: Dee Van Enterprises Co., Ltd.、中国製

バッテリー (ライカ BP-SCL7)

充電式リチウムイオンポリマー二次電池、定格電圧: 7.4V / 容量: 1800mAh、最大電力/電圧: DC 7.4V、1000mA、動作環境: +10°C ~ +35°C (充電時) / 0°C ~ +40°C (放電時)、製造: Fuji Electronics (Shenzhen) Co., Ltd.、中国製

*「ROW」バージョンでは使用できません

本製品の製造日は、製品/パッケージに貼付しています。

表示形式: 年/月/日本書で説明する製品のデザインや仕様などは予告なく変更される場合があります。

注意事項

一般的な取り扱いについて

- 強い磁気、静電気、電磁波を発生する機器（電磁調理器、電子レンジ、テレビ、パソコンのモニター、ゲーム機、携帯電話、無線機など）の近くで使用しないでください。磁気により記録データが影響を受けることがあります。
- スピーカーや大型の電動モーターなどの強い磁気により、保存した画像データが破損することがあります。
- 電磁波の影響で、本製品が正常に動作しなくなった場合は、バッテリーを入れ直してから再度電源を入れてください。
- 無線送信機や高圧線の近くで使用しないでください。磁気により記録データが影響を受けることがあります。
- 小さな付属品（アクセサリースューカパーなど）を保管するときは、次の点にお気をつけください。
 - 乳幼児の手の届くところに置かない。
 - 製品パッケージの所定の位置など、紛失しない場所に保管する。
- 電子機器は、人体に帯電した静電気の影響で不具合を起こす場合があります。合成繊維のカーペットの上を歩くなどすると、人体に大量の静電気が帯電します。導電性があるものの上に本製品が置かれていた場合は、本製品に触れると静電気放電がおこります。静電気が電子回路内に入らなければ、問題ありません。本製品は安全回路を装備していますが、安全のためアクセサリースューなどの端子部には手を触れないでください。
- レンズマウントのレンズ検出センサーを傷つけたり汚したりしないでください。また、マウント部を傷つけるおそれがあるため、砂などがマウント部に入り込まないようにお気をつけください。お手入れの際は、これらの部分を絶対にぬらさないでください。（システムカメラ使用時）
- 端子部をお手入れする際は、綿やリネンの布をご使用ください。レンズ用のマイクロファイバークロス（合成繊維）は使用しないでください。お手入れの前には、水道管などに触れて静電気を放電してください。また、端子部の汚れやさびつきを防ぐために、レンズキャップやアクセサリースューカパーを取り付けて、乾いた場所で保管してください。（システムカメラ使用時）
- 指定されたアクセサリ以外は使用しないでください。故障、感電、ショートの原因になります。
- 本製品を分解・改造しないでください。修理は、ライカ指定のサービスセンターにて専門の修理担当者にご依頼ください。
- 殺虫剤などの強い化学薬品をかけないようにしてください。お手入れの際は、軽油、シンナー、アルコールも使用しないでください。薬品や溶剤によっては、本体表面が変質したり、表面の加工が剥離することがあります。
- ゴム製品やビニール製品は、強い化学物質を発生することがありますので、長期間接触させたまにしないでください。
- 雨や雪の中、または浜辺などで使用するときは、内部に水滴や砂、ほこりなどが入り込まないようにお気をつけください。レンズ交換（システムカメラ使用時）やメモリーカード/バッテリーの出し入れの際は特にお気をつけください。砂やほこりが入り込むと、本製品、メモリーカード、バッテリーの故障の原因となります。水滴が入り込むと、カメラやメモリーカードが正常に動作しなくなったり、修理できなくなることがあります。

レンズ

- レンズの正面に強い太陽光が当たると、レンズがルーベと同じ作用をします。太陽光とレンズの作用により内部が破損しますので、レンズを保護せずに強い太陽光に向けたまま放置しないでください。
- レンズキャップを取り付け、日陰に置く、またはケースに収納するなど、強い太陽光が当たらないようにしてください。

バッテリー/バッテリーチャージャー

- バッテリーはタイプ（BP-SCL7）のみ使用できます。
- 指定以外のバッテリーを使用したり、本書の説明に従わずに使用しないでください。破裂するおそれがあります。
- バッテリーを直射日光の当たる場所、高温多湿の場所、濡れた場所に放置しないでください。また、電子レンジや高圧容器に入れないでください。破裂や発火の原因となります。
- 濡れたバッテリーや湿ったバッテリーは、絶対に使用したり充電したりしないでください。

- ・ バッテリーの端子部は清潔に保ってください。バッテリーがショートするおそれがあるので、端子部をクリップやアクセサリなどの金属類と接触させないでください。ショートしたバッテリーは発熱することがあり、やけどをするおそれがあります。
- ・ バッテリーを落とした場合は、外装や端子部に破損がないか確認してください。破損したバッテリーを使用すると、カメラが故障するおそれがあります。
- ・ バッテリーの使用中や充電中、異臭、変色、変形、発熱、漏液などの異常に気づいた場合は、カメラやバッテリーチャージャーから直ちに取出してください。そのまま使用や充電を続けると過熱して、破裂や発火の原因となります。
- ・ バッテリーは絶対に火の中に投げ入れないでください。破裂の原因となります。
- ・ バッテリーが漏液したり、異臭がしたりするときは、直ちに火気から遠ざけてください。漏れた液に引火するおそれがあります。
- ・ バッテリーチャージャー (BC-SCL7) にはアダプター (ACA-SCL7) と付属の交換式電源プラグのみが使用できます。
- ・ 指定以外のバッテリーチャージャーを使用すると、バッテリーの故障の原因となるだけでなく、最悪の場合は死亡または重傷を負うおそれがあります。
- ・ バッテリーチャージャーを使用するときは、コンセントの周りにほこりがたまっていないか確認してください。
- ・ バッテリーおよびバッテリーチャージャーを分解しないでください。修理は、ライカ指定のサービスセンターにご依頼ください。
- ・ バッテリーは乳幼児の手の届かないところに置いてください。バッテリーを誤って飲み込んでしまった場合、窒息のおそれがあります。
- ・ 端子部は清潔に保ってください。また、絶対にショートさせないでください。
- ・ バッテリーチャージャーを無線受信機の近くで使用すると、受信障害を引き起こすことがあります。無線受信機から1m以上離れてお使いください。
- ・ 充電中に音がすることがありますが、異常ではありません。
- ・ バッテリーを充電していない場合でも、コンセントに差し込んだままにしておくと、微量の電力を使います。使用しないときはコンセントから抜いてください。
- ・ バッテリーは10~30°Cの場所で充電してください。これ以外の温度では、充電できないか、一度充電中になっても再度充電できない状態になります。
- ・ リチウムイオンバッテリーは現在のバッテリー残量に関係なくいつでも充電することができます。残量が多い状態で充電すると充電時間は短くなります。
- ・ お買い上げ時バッテリーは満充電されていないので、最初にご使用になる前に満充電してください。
- ・ 新しいバッテリーは、満充電してから完全放電させる (カメラに入れて使い切る) というサイクルを、最初に2、3回行うことで、性能を十分に発揮できるようになります。その後もこのサイクルを25回に1回の間隔で行うことをおすすめします。
- ・ バッテリーとチャージャーは充電中に温かくなります。これは異常ではありません。
- ・ 充電開始後にバッテリーチャージャーのLEDが速く点滅した場合は、充電異常です (最大充電回数を超過している、温度や電圧が動作範囲外である、ショートしているなど)。このような場合にはバッテリーチャージャーをコンセントから抜き、バッテリーを取り外してください。周囲の温度が上記に記載された範囲内であることを確認してから、再び充電してください。それでも改善しない場合は、お買い上げの販売店またはライカカスタマーケアまでお問い合わせください。
- ・ 充電式リチウムイオンバッテリーは、内部の化学反応により電力を発生します。この化学反応は外部の温度と湿度の影響を受けやすいため、極端な温度条件のもとでは電池寿命が短くなります。バッテリーを長持ちさせるために、夏季や冬の自動車内など、極端に暑い場所や寒い場所に放置しないでください。

バッテリーから漏れた液が人体などに付着した場合の処置

- ・ 液が目に入ると失明の原因となることがあります。目をこすらず、直ちにきれいな水でよく洗い流し、医師の診察を受けてください。
- ・ 液が皮膚や衣服に付着した場合は、皮膚に傷害を起こすおそれがあります。直ちにきれいな水でよく洗い流してください。

メモリーカード

- 画像の読み込み中や書き込み中は、メモリーカードを本機から取り出したり、本機の電源を切ったり、本機に振動を与えたりしないでください。
- 落としたり曲げたりしないでください。破損して記録データが消失する原因となります。
- メモリーカードの裏にある端子部に触れないでください。また、汚れやほこりが付着したり、水でぬらしたりしないようにご注意ください。
- メモリーカードは乳幼児の手が届かない場所に保管してください。乳幼児がメモリーカードを飲み込んで窒息するおそれがあります。

撮像素子

- 宇宙線の影響により（航空機内に持ち込んだ場合など）、画素に異常が生じることがあります。

キャリングストラップ

- カメラの落下を防ぐため、キャリングストラップがしっかりと取り付けられていることを確認してください。
- キャリングストラップは丈夫な材質によって作られています。乳幼児の手の届かないところに保管してください。首に巻きつくなど、事故につながるおそれがあります。
- キャリングストラップは、カメラまたは双眼鏡を持ち運ぶ目的でのみご使用ください。傷害の原因となる可能性があるため、他の用途では絶対に使用しないでください。
- キャリングストラップが引っかかり、首が絞まるおそれがあり危険なため、登山やアウトドアスポーツの際には使用しないでください。

三脚

- 三脚を使用するときは、三脚の強度をご確認の上、カメラ本体ではなく三脚の方を回して取り付けてください。
- 三脚を取り付ける際は、三脚のねじを回しすぎたり、無理な力を加えないようご注意ください。
- また、カメラを三脚に取り付けたまま持ち運ばないでください。他人を傷つけたりカメラを破損するおそれがあります。

フラッシュ

- 本機に対応していないフラッシュユニットを使用した場合、カメラおよびフラッシュユニットが破損するおそれがありますので、使用前に必ずご確認ください。

カメラ情報について

本装置は、VCCI自主規制措置運用規程に基づく技術基準に適合した文言、またはマークを画面に電子的に表示しています。

本製品の認証情報は、設定メニューから確認できます。

- ▶ メインメニューで**カメラ情報**を選択する。
- ▶ サブメニューで**規制関連情報**を選択する。

～ 交流電流 (AC)

== 直流電流 (DC)



クラスIIデバイス（これらの製品は二重絶縁で設計されています）

電気・電子機器の廃棄について

(EU諸国および分別廃棄を実施するその他のヨーロッパ諸国のみ)



この装置には電気・電子部品が含まれているため、一般家庭廃棄物として廃棄することはできません。お住まいの自治体のリサイクル協力店にご相談ください。回収は無料となっています。電池や充電電池を使用する装置を廃棄する場合は、電池や充電電池を取り外してから回収場所にお持ちいただくか、必要に応じてお住まいの自治体の規則に従って廃棄してください。

廃棄についての詳しい情報は、お住まいの自治体、お近くの廃棄物回収業者、またはご購入店にお問い合わせください。

保証

販売店に対するお客様の法律に基づく保証の請求権は、ライカ正規販売店で本製品をお買い上げいただいた日から発生します。以前、保証規約／保証書は付属品として製品に同梱されていましたが、この度、オンラインでの提供サービスが開始されました。これにより、いつでも簡単に保証内容等の確認ができます。このオンラインサービスは、保証規約／保証書が付属品として同梱されていない製品にのみ有効です。保証規約／保証書が製品に同梱されている場合は、それらが適用されます。保証の適用範囲、保証内容、制限事項に関して詳しくは、以下のホームページにてご確認ください。

warranty.leica-camera.com

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。 VCCI-B

5180 – 5240 MHz:

親局:当該無線設備の送信は、屋内のみにおいて使用可能である旨

子局:当該無線設備の送信は、5.2GHz帯高出力データ通信システムの基地局または陸上移動中継局と通信する場合を除き、屋内においてのみ可能である旨。

Made for
 iPhone | iPad

Use of the Made for Apple badge means that an accessory has been designed to connect specifically to the Apple product(s) identified in the badge and has been certified by the developer to meet Apple performance standards. Apple is not responsible for the operation of this device or its compliance with safety and regulatory standards.

Please note that the use of this accessory with an Apple product may affect wireless performance.

Apple®, Apple TV®, Apple Watch®, iPad®, iPad Air®, iPad Pro®, iPhone®, and Lightning® are trademarks of Apple Inc., registered in the U.S. and other countries. tvOS® is a trademark of Apple Inc. The trademark “iPhone” is used in Japan with a license from Aiphone K.K.